

(一社)マシンインテリジェンス研究会 第7回通常社員総会 議案書

2025年6月18日(水)13:00～13:40

(参考) 現会員数

(2025年5月15日時点)

	会員数	会員口数
正会員	37	44
賛助会員	2	2
特別会員	9	—
合計	48	—

☆**お願い**;総会当日は、当総会議案書をご持参願います。

マシンインテリジェンス研究会について

設立 経緯

◆ マシンビジョン研究会（2010年1月～2014年3月）

東北地域クラスター形成戦略（TOHOKUものづくりコリドー）自動車関連産業分野の地域産学官で構成される「イノベーション創出会議」において、東北地域で取り組むべき製品テーマの一つとして掲げられた「画像処理」分野の活動として、画像処理システムの製品開発等を目指して発足、活動をしてきました。

◆ マシンビジョン研究会Ⅱ（2014年8月～2015年3月）

地域における光学や超音波による画像処理技術の産業化促進を目指した活動を実施するとともに、持続的な研究会活動を目指した体制づくりを検討しました。

◆ マシンインテリジェンス研究会（2015年7月～ ）

会員による自立的運営を行う事務局体制に刷新し、活動分野も拡大しつつ、より実質的な活動を推進中です。2019年4月からは(非営利型)一般社団法人として体制を強化して活動を始めました。

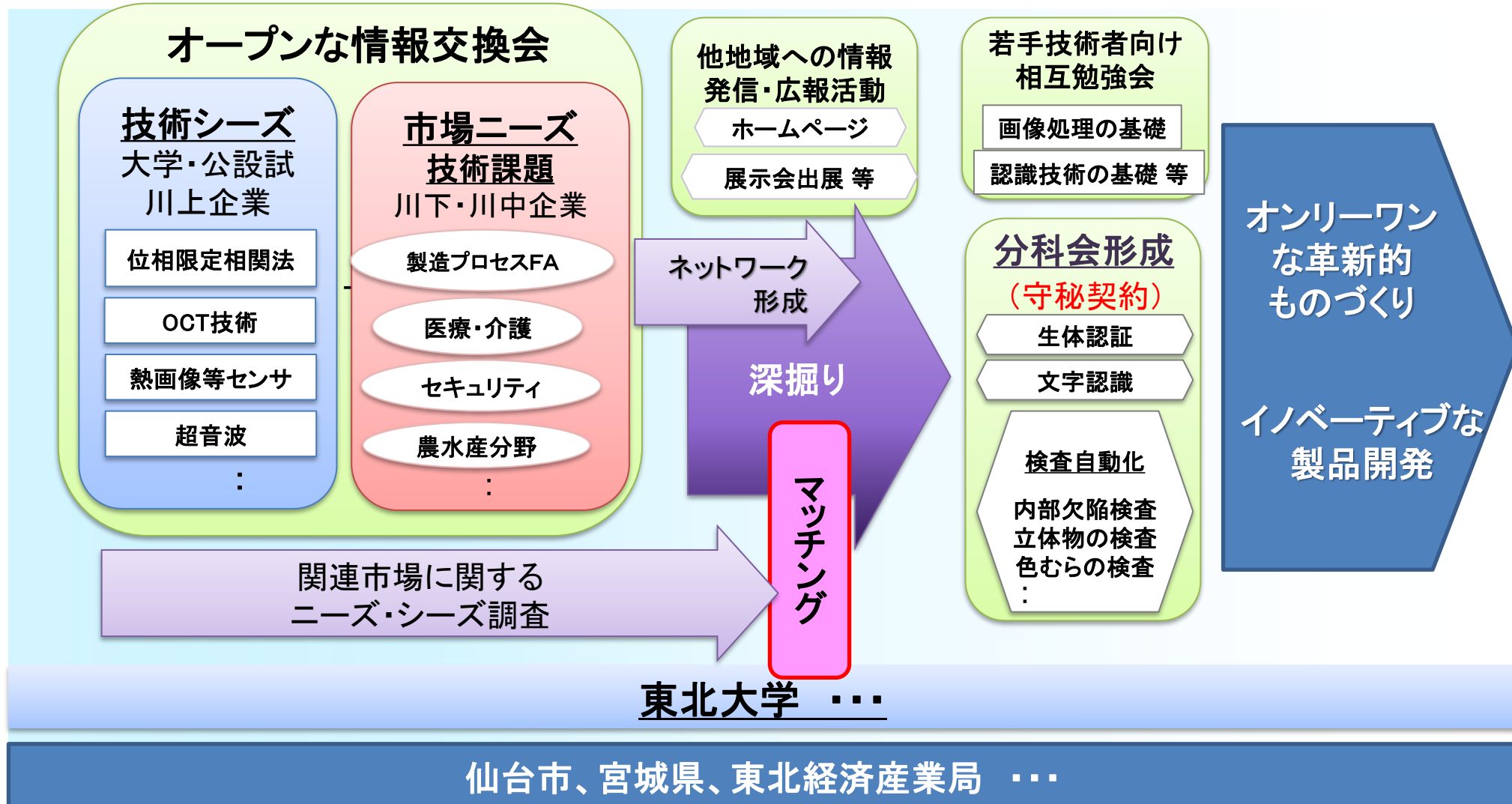
活動 概要

◆ 研究会の主な活動

- (1) 講演やディスカッション等のオープンな情報交換会
- (2) 関連市場に関するニーズ・シーズ調査
- (3) 域内外企業等とのマッチングの設定
- (4) 域内外域内外企業等からのニーズ・課題を解決する分科会組成とコンサルティング支援
- (5) 他地域への情報発信・広報活動
- (6) 若手技術者を中心とした相互勉強会
- (7) その他研究会の目的を達成するために必要な活動

(参考)

活動イメージ



資料 目次

次 第	:	5頁
会 員	:	6頁
第1号議案 2024年度事業報告、決算報告について	:	7～21頁
第2号議案 2025年度事業計画、予算について	:	22～24頁
第3号議案 理事の選任について	:	25頁

次 第

- 1) 開会
- 2) 開会挨拶
- 3) 議長選出
- 4) 議事録署名人の選任
- 5) 議決事項
 - 第1号議案 2024年度事業報告、決算報告について
 - 第2号議案 2025年度事業計画、予算について
 - 第3号議案 理事の選任について
- 6) 閉会挨拶
- 7) 閉会

会 員

(2025年5月15日時点)

正会員		37社
1	株式会社アイシーエス	
2	株式会社アイティフラッグス	
3	Astemo株式会社	
4	アルファテクノロジー株式会社	
5	アルプスアルパイン株式会社	
6	株式会社イーアールアイ	
7	株式会社石巻アパラス	
8	株式会社エキサイト	
9	NECソリューションイノベータ株式会社	
10	NECプラットフォームズ株式会社	
11	株式会社NCE	
12	Octet合同会社	
13	株式会社カナデン 東北支店	
14	キーウェアソリューションズ株式会社	
15	株式会社コア 東関東カンパニー	
16	株式会社コー・ワークス	
17	株式会社コンピュータシステム研究所	
18	佐島電機株式会社 仙台支店	
19	シーシーエス株式会社	
20	セコム工業株式会社	
21	ダイترون株式会社	
22	匠ソリューションズ株式会社	
23	タムス・ファームウェア株式会社	
24	通研電気工業株式会社	
25	株式会社デクシス	
26	東芝情報システム株式会社	
27	東杜シーテック株式会社	
28	TOPPAN株式会社	

29	トヨタ自動車東日本株式会社
30	内外テック株式会社
31	日本電気通信システム株式会社
32	パイオニアシステムテクノロジー株式会社
33	バイスリープロジェクト株式会社
34	引地精工株式会社
35	株式会社復建技術コンサルタント
36	株式会社マイコム
37	株式会社レイティストシステム

賛助会員		2社
1	株式会社極洋	
2	株式会社高速	

特別会員		9機関
1	国立研究開発法人産業技術総合研究所	
2	仙台市	
3	公益財団法人仙台市産業振興事業団	
4	東北経済産業局	
5	東北大学情報知能システム研究センター	
6	宮城県	
7	一般社団法人みやぎ工業会	
8	宮城県産業技術総合センター	
9	山形県工業技術センター	

正会員数	37 社
賛助会員数	2 社
特別会員数	9 機関
合計会員数	48 団体

第1号議案 2024年度事業報告、決算報告について

1. 2024年度事業報告 活動実績(全体)

活動分野	推進者 (◎幹事)	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
総会・理事会	◎北川氏 ・岩本氏 ・菅野氏 ・本田氏	★ 6/26 第6回社員総会			★ 9/6 理事会				★ 1/31 理事会		★ 3/21 理事会
1) 情報交換会 (研究会)	◎本田氏 ・阿部氏 ・上原氏・佐々木氏 ・正柳氏・太田氏 ・IIS	★ 6/26 第24回研究会					★ 11/5 第25回研究会				★ 3/21 第26回研究会
2) ニーズ・シーズ 調査 3) マッチングの設定 4) 分科会組成と コンサルティング支援	◎岩本氏 ・理事会メンバー ・IIS ・仙台市 ・コーディネータ	★ 4/12 P会議	★ 7/17 P会議			★ 10/4 P会議					
技術課題紹介・課題解決シーズ募集 「with高速プロジェクト」活動 技術シーズ用途 検討会 ニーズ・シーズ調査⇒「介護IT、工場IoT、AI、物流IoT等」マッチング⇒連携等支援事業											
5) 情報発信・ 広報活動	◎岩本氏 ・菅野氏 ・IIS					★ 10/23～25 名古屋スマート工場EXPO共同出展		★ 12/15 企業フォーラム			
HP運営・紹介資料配布・広報活動等											
6) 相互勉強会	◎本田氏 ・上原氏 ・正柳氏 ・IIS	★ 5/2 第12回相互勉強会							★ 1/31 第13回相互勉強会		
ディープラーニング分科会活動											

第1号議案 2024年度事業報告、決算報告について

1. 2024年度事業報告 1) 情報交換会 「マシンインテリジェンス研究会」第24回研究会

「マシンインテリジェンス研究会」第24回情報交換会

主 催 : マシンインテリジェンス研究会、東北大学情報知能システム研究センター(IIS研究センター)

共 催 : 仙台市、宮城県産業技術総合センター

後 援 : 東北経済産業局

日 時 : 令和6年6月26日(水) 14:00~17:00

会 場 : 東北大学片平さくらホールとオンライン(Zoom)によるハイブリッド開催

参加者: 99名(リアル58名、オンライン41名)、49団体

概 要: DX、AIを中心に進展が著しい半導体技術・産業の動向や日本が進める半導体復興に関する講演、半導体産業、行政やイベント等の幅広い分野で人手不足を支えて変貌する派遣業の紹介、ディープラーニングによる識別、生成の仕組みや用途別のレベル紹介などの講演を通して、多角的な情報交換が行われた。

講演者:

1)「半導体業界の最新動向」 国立大学法人 東北大学マイクロシステム融合研究開発センター
センター長 戸津 健太郎 氏

2)「大規模企業誘致が与える地域への影響と、エイジェックの取組み」
株式会社エイジェックグループ 常務取締役 栗原 禎久 氏

3)「ChatGPT 研修と最新 AI の動向」 株式会社パンハウス 岡本 弘野 氏



開会挨拶
青木会長



戸津 健太郎 氏



栗原 禎久 氏



岡本 弘野 氏



閉会挨拶
菅野副理事長



司会
大沼 真美 氏



第1号議案 2024年度事業報告、決算報告について

1. 2024年度事業報告 1) 情報交換会 「マシンインテリジェンス研究会」第25回研究会

「マシンインテリジェンス研究会」第25回情報交換会

主 催 : マシンインテリジェンス研究会、東北大学情報知能システム研究センター(IIS研究センター)

共 催 : 仙台市、宮城県産業技術総合センター

後 援 : 東北経済産業局

日 時 : 令和6年11月5日(火)14:00~17:15

会 場 : 東北大学 青葉山コモンズ会場とオンライン(Zoom)によるハイブリッド開催

参加者: 95名(リアル58名、オンライン37名)、49団体

概 要: 再び、産業の鍵として注目されている半導体について、背景や企業誘致等による地域産業クラスター強化の取組み状況、また、QRコード進化の最新動向や研究会プロジェクトの状況をテーマに研究会が開催され、講演や懇親会を通じて活発な議論や情報交流が行われた。

講 演:

- 1)「仙台における半導体産業を含む中小・中堅企業の産業クラスターの強化について」
内外テック株式会社 代表取締役会長 権田浩一 氏
- 2)「半導体ファンドリへの巨額投資、この意味と今後の日本の半導体」
アルプスアルパイン株式会社 技術本部 IC設計部 部長 服部 靖之 氏
株式会社デンソーウェーブ
- 3)「QR コードの進化と最新活用事例」
東北営業所 所長 田中 宗仁 氏 マーケティング部 プロジェクト推進1室 室長 田野 壮一 氏
- 4)「物流業界における DX の取り組み:進捗報告」
高速プロジェクト
(株)高速 石垣順也 氏 佐鳥電機(株) 川口貴典 氏、日本電気通信システム(株) 高岡真則 氏
- 5)「台湾における仙台市の取り組み」仙台市経済局係長(兼・東北大学IIS) 山越淳司 氏(台湾駐在)



開会挨拶
青木会長



権田 浩一 氏



服部 靖之 氏



田中 宗仁 氏



田野 壮一 氏



石垣順也 氏



川口貴典 氏



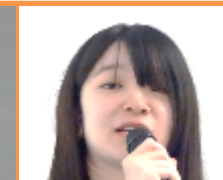
高岡真則 氏



山越淳司 氏



閉会挨拶
北川理事長



司会
大沼真美 氏

第1号議案 2024年度事業報告、決算報告について

1. 2024年度事業報告 1)情報交換会 「マシンインテリジェンス研究会」第26回研究会

「マシンインテリジェンス研究会」第26回情報交換会

主 催：マシンインテリジェンス研究会、東北大学情報知能システム研究センター(IIS研究センター)

共 催：仙台市、宮城県産業技術総合センター

後 援：東北経済産業局

日 時：令和7年3月21日(金)14:00～17:00

会 場：東北大学 青葉山コモンズ会場とオンライン(Zoom)によるハイブリッド開催

参加者：93名(リアル56名、オンライン37名)、56企業・団体

概 要：ヒューマノイドロボット分野での開発や応用事例、半導体設備の予知保全、人材育成へのAI活用紹介と 半導体大手TSMCがある新竹のサイエンスパーク、陽明交通大学との産学連携の現状視察報告ならびにサイエンスパークの重要性について講演が行われた

講 演：

1)「4本脚ロボット・ヒューマノイドロボットの技術・活用動向について」

株式会社ポケット・クエリーズ 代表取締役社長 佐々木 宣彦 氏

2)「データ収集のセンサー開発や分析・解析アルゴリズムの確立、VR・MR活用におけるネットワークや情報処理AIを利用した半導体分野の教育について」

内外テック株式会社 常務取締役 メンテナンス本部長 堀口 裕介 氏

3)「台湾視察報告」 東北大学IIS研究センター 特任教授 山田 健一 氏

4)「半導体製造におけるサイエンスパークの重要性」 地経学研究所 客員研究員 田上 英樹 氏



開会挨拶
青木会長



講 師
佐々木宣彦 氏



講 師
堀口裕介 氏



講 師
山田健一 氏



講 師
田上英樹 氏



閉会挨拶
北川理事長



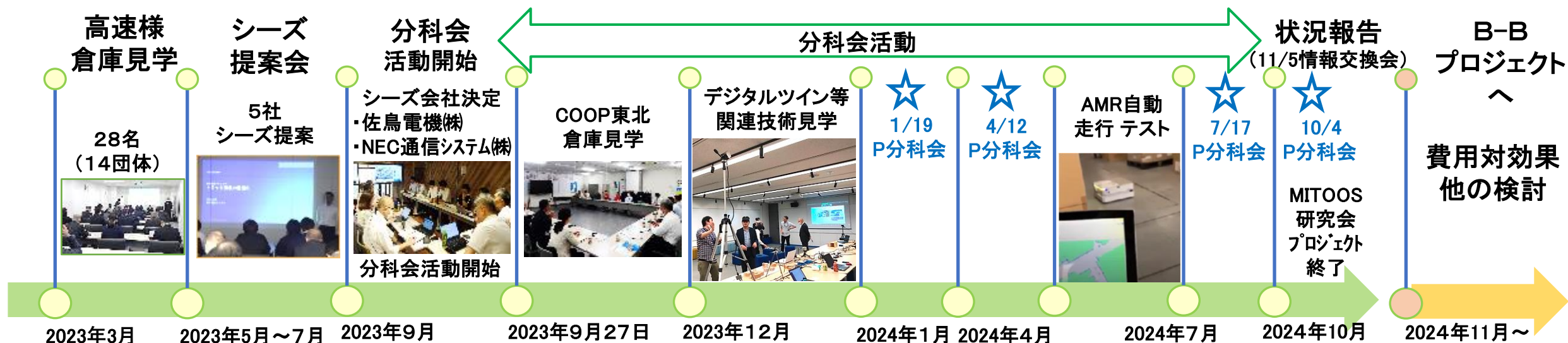
司会
大沼真美 氏



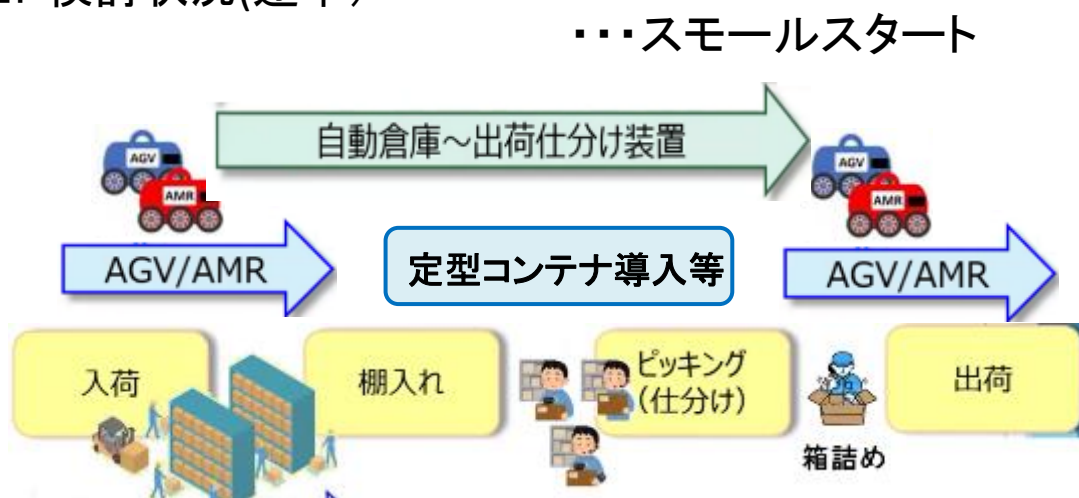
第1号議案 2024年度事業報告、決算報告について

1. 2024年度事業報告 4) マッチングの設定⇒分科会 「with高速プロジェクト」分科会報告

1. プロジェクト分科会活動経緯



2. 検討状況(途中)



空間認識と
バーコード情報で
デジタルツイン



試行実験



第1号議案 2024年度事業報告、決算報告について

1. 2024年度事業報告

5) 情報発信・広報活動分野

第7回[名古屋]スマート工場 EXPO展に出展

第7回[名古屋] スマート工場 EXPO展

開催日時;2024年10月23日(水)~25日(金)

開催場所;名古屋市国際展示場(ポートメッセなごや)

共同出展;会員企業、仙台市、東北大学IIS研究センター、マシンインテリジェンス研究会
会員企業による新製品共同展示;

- ・佐鳥電機(株)「人協働ロボット『かんたん省力化パッケージ』」

<https://www.ipros.jp/product/detail/2001274541/>

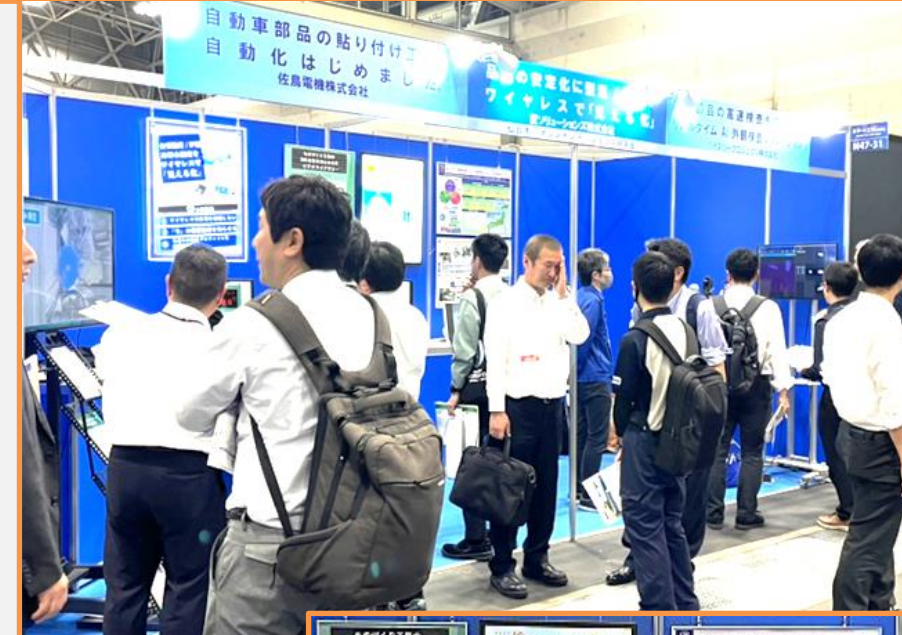
- ・匠ソリューションズ(株)「金型/溶解炉温度をワイヤレスで見える化」

<https://product.takumi-solutions.com/twinds-t/>

- ・バイスリープロジェクト(株)「リアルタイムAI外観検査 SURF AI」

<https://www.joho-miyagi.or.jp/wp-content/uploads/2023/01/surfaicatalog.pdf>

成 果;ブース来場数:計423名、名刺交換:計272件、有望商談数:計75件



佐鳥電機(株)



匠ソリューションズ(株)



バイスリープロジェクト(株)



仙台市、東北大学IIS研究センター
マシンインテリジェンス研究会

1. 2024年度事業報告

5) 情報発信・広報活動分野

東北大学『電気・情報系企業フォーラム2024』に参加

東北大学『電気・情報系 企業フォーラム2024』に参加

主催 : 東北大学電気・情報系 未来戦略懇談会事務局

日時 : 令和6年12月15日(日)12:30~18:00

会場 : 仙台市中小企業活性化センター(宮城県仙台市青葉区中央1丁目3-1)

参加者 : 会員企業4社(8名)

出展数 : 約70ブース(企業・団体) 内2ブースで出展

対象学生 : 約140名(東北大学、電気・情報系/応物専攻 博士課程、学部の学生及びポスドク等) プログラム;

1) 企業紹介タイム 12:30~15:00

学生が企業ブースを訪問し、1ブース当り約 10 分の企業紹介を受ける。

2) 懇談タイム 15:00~18:00

学生が企業ブースを訪問、時間制限なしに懇談・質疑応答を行い、企業情報を入手する。

概要; 企業紹介タイムでは、仙台市ブース(会員企業ブース)に学生25名が来場し、仙台市、IIS研究センター、マシンインテリジェンス研究会の活動内容及び会員企業4社の事業内容の概要紹介が行なわれた。懇談タイムでは、各会員企業に学生4~8名(計23名)の訪問があり、事業内容や製品等の紹介と質疑応答が行なわれた。



企業紹介
タイム

ブースA



ブースB



匠ソリューションズ(株)



東杜シーテック(株)



NEC通信システム(株)



通研電気工業(株)



懇談タイム

1. 2024年度事業報告

6) 相互勉強会

第12回勉強会「リーダーのための方眼ノート1DAYセミナー」

「マシンインテリジェンス研究会」第12回相互勉強会(有料セミナー)

主 催 : 杜の都ものづくり大学(匠ソリューションズ(株))、マシンインテリジェンス研究会

日 時 : 令和6年5月2日(木)9:30~16:30

会 場 : 杜の都ものづくり大学

参加者: 6名: 2企業

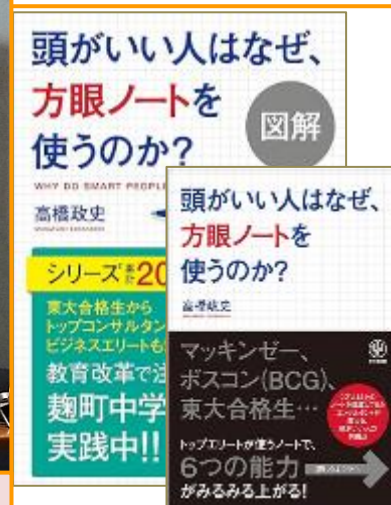
概 要: 仕事で使用するいつものノートを「方眼ノート」に変える事のメリットや、仕事に与える良い影響、効果を上げる実践的な「方眼ノートの使い方」を学ぶセミナー。「方眼ノート」を取り入れた事により1.6倍の作業効率を上げた体験を持つ講師による指導を、受講者が実際に「方眼ノート」を使いながら学ぶ。

- ・「情報が整理されている」ノートの作り方とは？
 - ・統一感が出て、パッと見ただけでわかりやすい紙面とは？
 - ・インプットからアウトプットまでをノート上で行なえる？
 - ・「フレームを作る事により、思考が整理し易くなる」ノートの取り方とは？
- その答えとは・・・ノートの取り方で変わる【思考・行動・効率】について学ぶ有意義なセミナーとなった。

講 師: 匠ソリューションズ株式会社 ジュランジェ事業部 取締役 只野 優子氏



講師 只野 優子氏





第1号議案 2024年度事業報告、決算報告について

1. 2024年度事業報告

6) 相互勉強会

第13回勉強会「生成AIの可能性を探る！」

「マシンインテリジェンス研究会」第13回相互勉強会

主 催: マシンインテリジェンス研究会、東北大学情報知能システム研究センター(IIS研究センター)

共 催: 仙台市、宮城県産業技術総合センター、杜の都ものづくり大学

日 時: 令和7年1月31日(金)14:00~16:40

会 場: 杜の都ものづくり大学及びオンライン(Zoom)でのハイブリッド開催

参加者: 47名(リアル28名、オンライン19名)、17団体

概 要: 生成AIの市場、事例、課題や活用限界についての講演と、パネリストによる製造現場でのAIを利用した外観検査や誤り防止事例と進め方、また小型CPUと生成AIによる目、口、耳機能を実現したシステムの紹介や討議等を通して、生成AIの可能性や課題を知る勉強会となった。

講 演: 「生成AIの現状と課題への挑戦」 ～自分達で自社に特化したAIが作れるのか！？～

NECソリューションイノベータ(株) 中島武史氏、板橋将之氏

パネルディスカッション; ・ファシリテーター: 東北大学 IIS研究センター特任教授 館田あゆみ氏

・パネリスト: 宮城県産業技術総合センター 太田晋一氏、高野寛己氏

「ものづくり検査での異常検知AI及び画像生成AI活用及び身の丈DXラボ取組み紹介」

・パネリスト: トヨタ自動車東日本(株) 北川一哉氏

「AI活用事例の紹介」

・パネリスト: (株)ねこまた 高橋洋介氏

「神棚、AIアシスタント」



パネルディスカッション



開会挨拶
北川理事長



講 師
中島武史氏



講 師
板橋将之氏



パネリスト
太田晋一氏



パネリスト
高野寛己氏



パネリスト
北川一哉氏



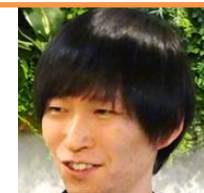
パネリスト
高橋洋介氏



ファシリテーター
館田特任教授



閉会挨拶
本田副理事長



司会
佐々木理事



第1号議案 2024年度事業報告、決算報告について

◎2023年度決算報告を一部訂正 (2023年度純利益; 53,892円 ⇒ 74,565円に訂正)

2023年度決算内容に一部誤りがあったため、訂正します。

尚、国税局へは、訂正内容での提出されています。

(1)修正内容	(誤)		(訂正後)
・情報交換会懇親会収入額; (イベントペイ関係集計誤り)	509,087円	⇒	528,600円
・事務局費用額; (名刺作成費用ダブル計上)	106,206円	⇒	105,046円
⇒ 2023年度純利益;	53,892円	⇒	74,565円
⇒ 2023年度繰越金;	2,616,250円	⇒	2,636,923円
(2)未払い金の発生			4,449円
・3月実施情報交換会のイベントペイ手数料請求が4月末日であったため			

第1号議案 2024年度事業報告、決算報告について

◎2023年度訂正後決算内容 損益計算書、貸借対照表

損益計算書

(自：2023年4月1日 至：2024年3月31日)

単位：円

科 目	金 額		備 考
会費収入		1,410,000	正会員・賛助会員年会費
講習会収入		528,600	
受取利息		31	
雑収入		0	
総会・運営理事会費	0		
情報交換会費	790,318		
ニーズ・シーズ調査費	0		
情報発信・広報活動費	413,702		
相互勉強会費	55,000		
コーディネータ費	500,000		
事務局費	85,046		
租税公課	20,000		
法人税住民税及び事業税	0		
当期純利益		74,565	

貸借対照表

(2024年3月31日)

単位：円

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】		【流動負債】	
現金及び預金	3,563,953	前受金	330,000
未収金	107,000	未払金	704,030
		預り金	0
		負債合計	1,034,030
		純 資 産 の 部	
		科 目	金 額
		繰越利益剰余金	2,636,923
		うち当期純利益	74,565
		純資産合計	2,636,923
資産合計	3,670,953	負債・純資産合計	3,670,953

第1号議案 2024年度事業報告、決算報告について

2. 2024年度決算報告 (1) 主な活動概要と各分野収支実績

収 入	2024年度主な収入計画※			※活動分野における雑収入を含まない			2024年度主な収入実績※			※活動分野における雑収入を含まない		
前期繰越金	(e1)	(C) - (D)	(e1)	2,636,923	正会員数35口数 42 賛助会員数2口数 2		(e1)	(C) - (D)	(e1)	2,636,923	正会員数36口数 43 賛助会員数2口数 2	
会 費	正会員数;35(口数:42)、賛助会員数;2			1,290,000			正会員数;36(口数:43)、賛助会員数;2			1,320,000		
寄附金												
合 計	(E)	(E)	(E)	3,926,923			(E)	(E)	(E)	3,956,923		
活動分野等	2024年度主な活動計画		主な収支計画(円)				2024年度主な活動実績			主な収支実績(円)		
			予算①-②	支出①	収入②					実績 ①-②	支出①	収入②
総会・運営理事会	総会、理事会 計4回開催		50,000	50,000	0		総会、理事会 計4回開催			0	0	0
1) 情報交換会 (研究会)	情報交換会(研究会)3回開催 (会場費、講師謝金・交通費、印刷費等)		321,000	801,000	480,000		情報交換会(研究会)3回開催 (会場費、講師謝金・交通費、印刷費等)			209,002	791,002	582,000
2) ニーズ・シーズ調査 3) マッチングの設定 4) 分科会組成と コンサルティング支援	ニーズ・シーズ調査 マッチングの設定等 「介護・医療IT、工場IoT、物流IoT等」連携事業 コーディネート支援 (CD活動費用等)		200,000	200,000	0		ニーズ・シーズ調査 マッチングの設定等 「介護・医療IT、工場IoT、物流IoT等」連携事業 コーディネート支援 (CD活動費用等)			200,000	200,000	0
5) 情報発信/広報活動	HP運営、紹介資料配布、展示会出展等		444,182	444,182	0		HP運営、紹介資料配布、展示会出展等			446,178	446,178	0
6) 相互勉強会	相互勉強会4回開催 (講師謝金、交通費、印刷費等)		140,000	220,000	80,000		相互勉強会4回開催 (講師謝金、交通費、印刷費等)			52,000	52,000	0
コーディネータ	運営支援等コーディネータ活動 (謝金、交通費等)		300,000	300,000	0		運営支援等コーディネータ活動 (謝金、交通費等)			300,000	300,000	0
事務局	事務局活動 (司法書士、郵送、印刷、振込他費用)		180,000	180,000	0		事務局活動 (司法書士、郵送、印刷、振込他費用)			73,092	74,669	1,577
予備費	(e1)	活動分野等の予備費	(e1)	2,271,068	2,271,068	0	(e1)	活動分野等の予備費	(e1)	0	0	0
合 計	(F)	(F)	(F)	3,906,250	4,466,250	560,000	(F)	(F)	(F)	1,280,272	1,863,849	583,577
次年度繰越金	計画(E) - (F)		20,673				計画(E) - (F)			2,676,651		
年度内収支(i)-(o)			-345,182							39,728		

第1号議案 2024年度事業報告、決算報告について

2. 2024年度決算報告 (2)収支実績

科 目	2024年度収支予算 (円)			2024年度収支実績 (円)		
I 収入の部		(小計)	(合計)		(小計)	(合計)
1 会費収入	1,290,000	(正会員42口 賛助会員2口)		1,320,000	(正会員43口 賛助会員2口)	
寄付金等	0			0		
2 事業活動に伴う収入	560,000			582,000		
総会・運営理事会、情報交換会(研究会)、 ニーズ・シーズ調査、マッチングの設定、 情報発信・広報活動、相互勉強会、 コーディネート活動						
3 事務関係収入	0			1,577		
収入合計(※前年度繰越金を除く) (A)		1,850,000	1,850,000		1,903,577	1,903,577
前期繰越金	2,636,923	2,636,923		2,636,923	2,636,923	
収入合計 (B)			4,486,923			4,540,500
II 支出の部		(小計)	(合計)		(小計)	(合計)
1 事業活動に伴う支出	2,015,182			1,789,180		
総会・運営理事会、情報交換会(研究会) ニーズ・シーズ調査、マッチングの設定 情報発信・広報活動、相互勉強会 コーディネート活動						
2 事務関係支出	180,000			74,669		
(1+2) 支出小計 (D)		2,195,182			1,863,849	
3 予備費	2,291,741			0		
支出合計 (C)			4,486,923			1,863,849
年度内収支差額(※予備費を除く) (A)-(D)		-345,182			39,728	
収支差額(※前年度繰越金を除く) (A)-(C)			△ 2,636,923			39,728
前期繰越金			2,636,923			2,636,923
次期繰越収支差額 (B) - (C)			0			2,676,651



第1号議案 2024年度事業報告、決算報告について

2) 2024年度決算報告

損益計算書、貸借対照表

損益計算書

(自：2024年4月1日 至：2025年3月31日)

単位：円

科 目	金 額		備 考
会 費 収 入		1,320,000	正会員・賛助会員年会費
講 習 会 収 入		582,000	
受 取 利 息		1,577	
雑 収 入		0	
総会・運営理事会費	0		
情報交換会費	791,002		
ニーズ・シーズ調査費	0		
情報発信・広報活動費	446,178		
相互勉強会費	52,000		
コーディネート費	500,000		
事務局費	74,669		
租 税 公 課	0		
法人税住民税及び事業税	0		
当 期 純 利 益		39,728	

貸借対照表

(令和7年3月31日)

単位：円

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】		【流動負債】	
現金及び預金	3,685,629	前受金	330,000
未収金	136,000	未払金	814,978
		預り金	0
		負債合計	1,144,978
		純 資 産 の 部	
		科 目	金 額
		繰越利益剰余金	2,676,651
		うち当期純利益	39,728
		純資産合計	2,676,651
資産合計	3,821,629	負債・純資産合計	3,821,629

監査報告書

(一社)マシンインテリジェンス研究会

理事長 北川 一哉 殿

監事、菅原道晴は監事を代表して、2024年度の事業報告、計算書類、これらの附属明細書、その他理事の職務執行について、次の通り報告します。

1. 監査方法の概要

理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等から各活動分野職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、事務所において業務及び財産状況を調査し、事業報告を求めました。

また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、各活動分野の活動、収支内容並びに計算書類すなわち損益計算書、貸借対照表、附属明細書の監査を実施しました。

2. 監査結果

- 1) 事業報告、計算書類及びその附属明細書は法令及び定款に従い、法人の状況を正しく表示しています。
- 2) 理事の職務執行に関し、不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実はありません。
- 3) 計算書類とその附属明細書は法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しています。

以上

2025年5月23日

(一社)マシンインテリジェンス研究会

監事

菅原 道晴

印

第2号議案 2025年度事業計画、予算について

1. 2025年度事業計画

1) 活動計画(全体)

活動分野	推進者 (◎幹事)	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
総会・理事会	◎北川氏 ・岩本氏 ・菅野氏 ・本田氏	★ 6/18 第6回社員総会・理事会					⇄ 理事会		⇄ 理事会		⇄ 理事会
1) 情報 交換会 (研究会)	◎本田氏 ・山田氏、大友氏 ・上原氏・佐々木氏 ・正柳氏・太田氏 ・IIS	★ 6/18 第27回研究会				⇄ 第28回研究会					⇄ 第29回研究会
2) ニーズ・シーズ 調査 3) マッチング の設定 4) 分科会組成と コンサルティング支援	◎岩本氏 ・理事会メンバー ・IIS ・仙台市 ・コーディネータ		ニーズ・シーズ調査 技術課題紹介・課題解決シーズ募集				「プロジェクト」活動 技術シーズ用途 検討会				
		⇄ ニーズ・シーズ調査⇒「介護IT、工場IoT、AI、物流IoT等」マッチング⇒連携等支援事業									
5) 情報発信・ 広報活動	◎岩本氏 ・菅野氏 ・IIS/CD					⇄ 展示会共同出展					
		⇄ HP 運営・紹介資料配布・広報活動等									
6) 相互勉強会	◎本田氏 ・上原氏 ・正柳氏 ・IIS							⇄ 第15回相互勉強会		⇄ 第16回相互勉強会	
		⇄ ディープラーニング分科会活動									

第2号議案 2025年度事業計画、予算について

1. 2025年度事業計画 2) 各分野の活動及び収支予算

(2025年5月15日時点)

収 入	2024年度主な収入実績※				2025年度主な収入計画※			
	※活動分野における雑収入を含まない		※活動分野における雑収入を含まない		※活動分野における雑収入を含まない		※活動分野における雑収入を含まない	
前期繰越金	(e1)	(C) - (D)	(e1)	2,636,923	(e1)	(C) - (D)	(e1)	2,676,651
会 費	正会員数;36(口数:43)、賛助会員数;2		1,320,000		正会員数;37(口数:44)、賛助会員数;2		1,350,000	
寄附金								
合 計	(E)	(E)	3,956,923		(E)	(E)	4,026,651	
活動分野等	2024年度主な活動実績		主な収支実績(円)		2025年度主な活動計画	主な収支計画(円)		
			実績 ①-②	支出①	収入②	予算①-②	支出①	収入②
総会・運営理事会	総会、理事会 計4回開催		0	0	0	50,000	50,000	0
1) 情報交換会 (研究会)	情報交換会(研究会)3回開催 (会場費、講師謝金・交通費、印刷費等)		209,002	791,002	582,000	321,000	801,000	480,000
2) ニーズ・シーズ調査 3) マッチングの設定 4) 分科会組成と コンサルティング支援	ニーズ・シーズ調査 マッチングの設定等 「介護・医療IT、工場IoT、物流IoT等」連携事業 コーディネート支援 (CD活動費用等)		200,000	200,000	0	200,000	200,000	0
5) 情報発信/広報活動	HP運営、紹介資料配布、展示会出展等		446,178	446,178	0	1,138,282	1,138,282	0
6) 相互勉強会	相互勉強会4回開催 (講師謝金、交通費、印刷費等)		52,000	52,000	0	140,000	220,000	80,000
コーディネータ	運営支援等コーディネータ活動 (謝金、交通費等)		300,000	300,000	0	300,000	300,000	0
事務局	事務局活動 (司法書士、郵送、印刷、振込他費用)		73,092	74,669	1,577	180,000	180,000	0
予備費	(e1)	活動分野等の予備費	(e1)	0	0	(e1)	活動分野等の予備費	(e1)
合 計	(F)	(F)	1,280,272	1,863,849	583,577	(F)	4,026,651	4,586,651
次年度繰越金	計画(E) - (F)		2,676,651			計画(E) - (F)	0	
年度内収支(i)-(o)			39,728				-979,282	

第2号議案 2025年度事業計画、予算について

1. 2025年度事業計画

3) 2025年度の収支予算

(2025年5月15日時点)

科 目	2024年度収支実績 (円)			2025年度収支予算案 (円)		
I 収入の部		(小計)	(合計)		(小計)	(合計)
1 会費収入	1,320,000	(正会員43口	賛助会員2口)	1,350,000	(正会員44口	賛助会員2口)
寄付金等	0			0		
2 事業活動に伴う収入	582,000			560,000		
総会・運営理事会、情報交換会(研究会)、 ニーズ・シーズ調査、マッチングの設定、 情報発信・広報活動、相互勉強会、 コーディネート活動						
3 事務関係収入	1,577			0		
収入合計(※前年度繰越金を除く) (A)		1,903,577	1,903,577		1,910,000	1,910,000
前期繰越金	2,636,923	2,636,923		2,676,651	2,676,651	
収入合計 (B)			4,540,500			4,586,651
II 支出の部		(小計)	(合計)		(小計)	(合計)
1 事業活動に伴う支出	1,789,180			2,709,282		
総会・運営理事会、情報交換会(研究会) ニーズ・シーズ調査、マッチングの設定 情報発信・広報活動、相互勉強会 コーディネート活動						
2 事務関係支出	74,669			180,000		
(1+2) 支出小計 (D)		1,863,849			2,889,282	
3 予備費	0			1,697,369		
支出合計 (C)			1,863,849			4,586,651
年度内収支差額(※予備費を除く) (A)-(D)		39,728			-979,282	
収支差額(※前年度繰越金を除く) (A)-(C)			39,728			△ 2,676,651
前期繰越金			2,636,923			2,676,651
次期繰越収支差額 (B) - (C)			2,676,651			0



第3号議案 理事の選任について

2025年3月に開催された理事会において、2025年度定時社員総会に理事選任として上程することが決議されました。尚、理事の任期は2027年度の定時社員総会において次期理事が選任されるまでの2年間となります。

理事候補者

※氏名敬称略(五十音順)

氏 名	所 属	
岩本 正美	匠ソリューションズ(株) 代表取締役	重任
上原 徹也	Astemo(株)モノづくり統括本部 グローバル工機本部 宮城工機部 シニアダイレクター	重任
太田 晋一	宮城県産業技術総合センター 機械電子情報技術部 情報技術開発班 上席主任研究員(班長)	重任
大友 清一	通研電気工業(株) 常務取締役	新任
菅野 直	バイスリープロジェクト(株) 代表取締役	重任
北川 一哉	トヨタ自動車東日本(株) TPS推進部 AI推進Gr 主担当員	重任
佐々木 友兼	NECソリューションイノベータ(株) 医療ヘルスケア・スマートシティ事業部門 医療PDソリューション統括部	重任
本田 光正	東杜シーテック(株) 代表取締役	重任
正柳 博之	アルファテクノロジー(株) 東日本技術部 東北技術課	重任
山田 幸光	アルプスアルパイン株式会社 技術本部 技術部長	新任